

第17回埼玉県母性衛生学会総会・学術講演会プログラム

1. 日 時 平成12年10月6日（金）午後1時開会
2. 場 所 埼玉県県民健康センター2階大ホール
埼玉県浦和市仲町3-5-1 TEL 048-824-4801
3. 次 第 埼玉県母性衛生学会総会 (13:00~13:20)
- 報告事項 埼玉県母性衛生学会学術講演会 (13:20~17:50)
- 会長挨拶 埼玉県母性衛生学会長 木下勝之
- 演 題

I) 産褥指導と子育て指導 (13:20~14:30)

座 長 松本幸子（埼玉医科大学総合医療センター
総合周産期母子医療センター）

- 1 地域における助産婦活動
ーテディベアの会活動報告ー
岩槻助産婦会
○平野素尚
- 2 大宮助産婦会「まごーずくらす」発
ー子育て支援ネットワークの広がリー
埼玉県立大学短期大学部
○駒林千春
出越素子（大宮市保健センター）、小林淳子（大宮赤十字病院）
佐藤あゆみ（育児サークル「ラズベリー・リーフ」）、山岡実（出張開業）
関岡由美子（出張開業）、山田美津枝（助産院 YAMADA）
斉藤悦子（助産所マタernalコミュニティセンターサンバハウス）
- 3 子育て支援における相談活動
ー県東部地区の事例についてー
埼玉県立大学短期大学部
○広澤洋子、羽生田護、清水玲子、星永、角藤智津子

座 長 古 谷 健 一（防衛医科大学校病院）

4 子育て支援事業の現状と今後の課題について

ー日本助産婦会埼玉県支部活動の現状からー

日本助産婦会埼玉県支部

○山田美津枝、小田切房子（埼玉県立大学短期大学部）

青木しげ子（川越市保健指導助産婦）

5 産後の「電話訪問」と「電話育児相談」を実施しての報告

愛和病院

○谷 村 玲 子、大河内千鶴子、上 里 忠 司、藤田壽太郎

6 当院の電話訪問の現状と今後の産褥指導のあり方

埼玉社会保険病院 3 階北（産科）病棟

○松 田 久 子、柴 田 幸 子、大矢ノリ子、北 井 啓 勝

7 産後の排尿状態の実態調査

防衛医科大学校病院産科病棟

○工 藤 僚 子、近 藤 香 織、高 橋 明 美、岩浅亜紀子、佐 藤 節 子

Ⅱ）栄 養 指 導

（ 1 4 : 3 0 ～ 1 5 : 0 0 ）

座 長 渡 部 尚 子（埼玉県立大学保健医療福祉学部）

8 妊婦の栄養摂取の現状

埼玉県立大学短期大学部看護学科

○坂本めぐみ

石川病院

黒 澤 幸 子、石 川 博 臣、石 川 清 博

9 日本の出産ケアに関する全国調査

ー各施設における新生児の栄養法の特徴ー

埼玉県立大学

○鈴 木 幸 子、渡 部 尚 子、島田三恵子（浜松医科大学）

村 山 陵 子（埼玉県立大学）、戸 田 律 子（日本出産教育協会）

竹 内 正 人（葛飾赤十字産院）、縣 俊 彦（東京慈恵会医科大学）

中 根 直 子（日赤医療センター）、神 谷 整 子（開業助産婦）

安達久美子（浜松医科大学）

10 子育て支援における栄養士の役割について

深谷赤十字病院産婦人科

○齋藤ゆかり、田 島 恵 子、根岸喜代子、江角二三子

Ⅲ) 月 経 異 常 と 性 と 若 年 妊 娠

(1 5 : 0 0 ~ 1 5 : 4 0)

座 長 大 藏 健 義 (獨協医科大学越谷病院)

11 アンケート調査による月経前緊張症についての考察

獨協医科大学越谷病院産婦人科

○星 本 和 倫、根 岸 秀 明、濱 田 佳 伸、星 本 和 種、小 池 和 範
友 部 勝 実、矢 追 正 幸、堀 中 俊 孝、榎 本 英 夫、太 田 順 子
林 雅 敏、大 藏 健 義

12 看護学生の性意識と行動の関係

—学年ごとの比較—

埼玉県立北高等看護学院

○福島千江美、徳田真理子、神 村 美 子

13 当科における十代分娩の実際

木野産婦人科医院

○六車由伊子、木 野 秀 郷
東邦大学医療短期大学
木 村 好 秀、斉 藤 益 子

14 当院における若年妊産婦の背景

防衛医科大学校病院産科病棟

○牧 野 香、藤本真由子、米 倉 弥 生、佐 藤 節 子

【コーヒープレイク】 (1 5 : 4 0 ~ 1 5 : 5 0)

Ⅳ) 切迫早産と合併症妊娠

(15:50～16:40)

座 長 野 島 美 知 夫 (越谷市立病院)

15 帝王切開後深部静脈血栓症の1例と産褥ケア

獨協医科大学越谷病院産婦人科

○濱田佳伸、矢追正幸、太田順子、根岸秀明、小池和範
友部勝実、星本和倫、榎本英夫、堀中俊孝、林 雅敏
大藏健義

16 当院におけるHIV感染者の帝王切開に関する事例報告

大宮赤十字病院産科病棟

○丸山久美子、千島洋子、大野裕子、斉藤和子、安藤昭彦

17 切迫早産、前期破水症例と細菌性膣症、絨毛羊膜炎との関連について

埼玉医科大学総合医療センター産婦人科

総合周産期母子医療センター

○新田律子、林 正敏、村山敬彦、小林浩一、竹田 省
木下勝之

18 過去6年間における品胎妊娠症例について検討

川口市立医療センター産婦人科

○栃木武一、田坂友成、長岡理明、中川哲也、河村紀子

19 塩酸リドトリン投与中に肺水腫を発症した症例

～看護の視点からの一考察～

越谷市立病院産婦人科病棟、◇同産婦人科

○猿谷 薫、木村美由紀、湧井純子、新井としゑ、金子真弓
廣瀬尚美、山崎サワ子、◇山本 勉、大久保絵理

Ⅴ) 精神的サポート

(16:40～17:50)

座 長 福 井 谷 達 郎 (浦和市立病院)

20 学生時代の実習経験が現在の実習指導に与える影響

埼玉社会保険病院3階北(産科病棟)

○田中義子、大矢ノリ子

21 先天性多発内臓奇形を伴った妊婦の看護経験

埼玉県厚生連熊谷総合病院 3 階病棟¹⁾、分娩室²⁾、産婦人科³⁾

○高橋美沙子¹⁾、根本美津子¹⁾、小堀美幸¹⁾、小谷野裕子¹⁾
森屋洋子¹⁾、石井好子¹⁾、瀬山澄江²⁾、津野ミヨ子²⁾
佐久間 洋³⁾、白石真人³⁾

**22 多胎児をもつ褥婦の産後 1 ヶ月における育児不安の実態調査
—勤務助産婦の在り方を考える—**

埼玉医科大学付属病院産婦人科病棟

○羽根田公江、上加博子、長林由季、本山浩美、金子やす子

座 長 小田切 房子（埼玉県立大学短期大学部）

23 児への受容が障害された妊婦の愛着形成に関する一考察

浦和市立病院産科病棟

○高橋紀子、永澤規子、福井谷達郎

24 育児負担感と夫婦関係の満足度

獨協医科大学越谷病院産科婦人科病棟

○長森真子、手島幸代、喜多川美代子、中島和子、佐藤澄子
獨協医科大学越谷病院産科婦人科
大藏健義

25 産婦人科診療所における出産後の母子関係の研究と子育て支援活動

こうぬまクリニック

○鈴木仁史（精神科医）

木野産婦人科医院

新屋照江（臨床心理士）、嵯峨芳子（保育士）、八谷佳子（保育士）

26 これからの妊産褥婦の健康管理システムに関する研究

埼玉医科大学総合医療センター

総合周産期母子医療センター産婦人科

○船生真紀、景山直子、神田千恵、白石道子、谷島春江
松本幸子、臼井真由美、林 正敏、小林浩一、竹田 省
木下勝之

閉会の辞 埼玉県母性衛生学会副会長 永田 一郎

◎一般演題の講演時間は1題につき7分、討論時間3分にてお願いいたします。

◎産婦人科医師には日産婦学会研修受講フルシール及び日母研修受講シールを発行いたします。

◎学会参加費1,000円を受付にて申し受けます。(年会費1,000円)